

平成 29 年 8 月 8 日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

● 障がい者の雇用推進について ●

～内容～

障がい者千人雇用という目標を本年5月に達成したことから、「障がい者千五百人雇用」という次なる目標を掲げ、障がい者雇用のさらなる推進を図ろうとするもの

～質疑～

問： 1,500 人という目標の期限はいつか。

答： 約 5 年間で想定し、平成 34 年末を目標としている。

問： 当初の目標の 1,000 人はどのように決まったのか。今回対象が増えて 1,500 人と増やしたのか。

答： 当初は就労期を迎えた手帳所持者が約 1,200 名で、すでに就労されていた約 180 名の残りの方々を差し引いた約 1,000 名の方を対象としていた。圏域の広がりにより、約 3 割は市外の方が就労している。今後は、この圏域の広がりによる方、もともと対象者としてカウントしていたが現在は就労しておらず状態がよくなれば就労可能となる方、発達障がいなど手帳所持者ではないが就職に対してハードルが高い方などを対象として支援していきたい。

問： 今後の就労拡大にむけて対策はあるのか。

答： 今後、A 型事業所の新たな設立は基準が厳しくなっており難しいが、市外の事業所が総社市にもつくりたいと相談があれば乗っていきたい。また、一般企業で法定雇用率の義務がない従業員が 50 名以下の事業所を訪問し、障害者雇用への理解に努めている。

● いきいきチケットについて ●

～内容～

介護タクシー・福祉有償運送・福祉タクシー利用料金に利用できる「いきいきチケット」について、現在、年間 5,000 円を上限に交付しているが、年間 10,000 円に増額し、障がい者や高齢者の生活の質の向上を図るもの

～質疑～

問： 一人当たりいくら交付するのか。

答： これまでは、9 月までに申請のあった方は 1 年間分の 5,000 円、それ以降の方は半年分の 2,500 円を交付していた。今回 5,000 円を追加で交付することで、今申請されている方は年額 10,000 円、10 月 1 日以降に申請される方は 5,000 円となる。

● 受験生応援のためのインフルエンザワクチン助成について ●

～内容～

高校受験生を応援するために、中学３年生に対しインフルエンザワクチン接種費用の一部を助成するもの

～質疑～

問：半額の 2,000 円を助成するということが、4,000 円より接種費用が安い場合は、助成額はどうか。

答：接種費用の半額ではなく、一律 2,000 円を助成する。

問：接種時には、いったん全額を払い、後日申請をして補助を受けるのか。

答：対象者には事前に助成券を送付し、2,000 円助成された金額で接種していただくように考えている。

問：受験せず就職する中学校 3 年生に対してはどうするのか。

答：中学校 3 年生全員を対象としている。

● 高梁川河川敷グラウンド整備について ●

～内容～

高梁川河川敷グラウンドの整備と進入路増設について、グラウンド整備は年次的に行う予定だったが、時期を早めて今年度で整備しようとするもの。

～質疑～

問：進入路はいつまでに増設するのか。

答：マラソンまでに完成させたい。